2022年10月9日(日)午前10時30分

《聖霊降臨節第19主日・神学校日》

前 奏

招 詞 エゼキエル書 36:26、28

頌

栄

24 (たたえよ、主の民)

主の祈り

*下記をご覧ください。

讃 美 61※1,2のみ(われらは信ず)**

交 読 『交読詩編』43:1~5(51頁、下段「神よ、あなたの…」)

信仰告白

使徒信条 (下記をご参照ください)

聖 書 旧約 列王記上 17:8~16

(旧約561頁)

使用しています。

※本庄教会の礼拝では 聖書は『新共同訳』を

賛美歌は『讃美歌21』を

新約 使徒言行録 11:19~30

(新約235頁)

祈 り

讃 美 544※1, 2のみ(イェスさまが教会を)**

説 教 『教会の誕生と奉仕』 疋田勝子 牧師

祈 り

讃 美 405※1、3のみ(すべての人に)**

献 金

頌 栄 2 9 (天のみ民も)

派遣•祝祷

報 告

奏 後

**讃美歌は短めとなります。

主の祈り

天にまします我らの父よ、

ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。

み国を来たらせたまえ。

みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、

我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、

悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは

限りなくなんじのものなればなり。

アーメン。

使 徒 信 条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。 我はその独り子、我らの主、イエス・キリス トを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリ ヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみ を受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府 にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、 天に 昇り、全能の父なる神の右に 坐 したまへ り、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを 審きたまはん。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交 はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえ のいのちを信ず。

アーメン。